

飛翔

発行責任者
平塚MAC
山本 和昭



歩く会

歩いた！1日で2万歩

表参道から美術館・明治神宮巡り

久しぶりのラッシュ
梅雨入りが遅れ好天に恵まれる中、6月6日に女性1人を含む7人と少し寂しいイベントでしたが、表参道を目指し出発しました。

ホームへの入場制限がある程とは思っていませんでした。コロナ禍の第5類移行もあり、本格的な通勤が始まっているのを実感しました。

た。よく集められたものだと感じしきり。また庭園も広くアツブダウンもあり散策の甲斐がありました。

その後は明治神宮までゆるやかな坂を登り参拝し(この坂が意外ときつかった)、御苑では多くの菖蒲が花盛りで、一見の価値ありでした。また、明治神宮では盆栽の展示もされており、古いものでは樹齢四百年の松があり、今日まで何代の手がかかって育てられたのだろうと、ゆったりとした時の流れを感じました。何しろ江戸時代の初めですからね。ひよっとしたら家康もこの盆栽を観たのかも？

は約2万歩を歩き本当の歩く会となりました。
今回は多くの参加者を歩く会への参加者が少なく、

会が絶滅危惧種になりそうと世話人から声が上がっています。今回は多くの参加者をお待ちしております。
世話人 山本和昭 記

学習会

“出前講座に学ぶ” 環境変動、地球温暖化などを

令和6年度第1回目の学習会を6月21日(金)午前10時~11時30分に市活動センターB会議室にて17名参加で開催しました。今回は「ひらつか環境ファンクラブ」が「出前講座」として会員を派遣していることを知り、クラブの推進員・地区代表である柳川三郎氏と、その友人の佐藤道夫氏を迎え講演を依頼しました。

地球全体の環境リスク

豊富な知識と経験を通じての講演が始まると、もう生徒の雰囲気になっていました。見やすい資料を解り易く説明、今世界で話題となっている現象とも関連付け、一方では身近な地域の問題・事例を含めた説明がありました。20世紀の半ば以降に頻発してきた地球全体のリスクとして、南極などの

平塚市の現況

氷融解による海面上昇・熱波による死亡や疾病の増加・干ばつによる農業生産減少・集中豪雨による洪水やインフラ破壊など、これらほとんどの原因が人間活動によるものと考えられることを具体的に数値グラフや写真、事例紹介などによって説明がありました。

金目川流域の野鳥生態

平塚市の現況についても、平成17年度から近隣河川の流域に生息する野鳥の生態が動画で紹介され、一同興味深く視聴しました。金目川流域には80種余りの野鳥がいるそうです。
世話人 池田忠宏 記

会員往来

【5月入会】

奥田 勉さん 見附町在住

【4月退会】

北 猛光さんが自己都合により退会されました。

当面のスケジュール

- ≪8月は休会≫ 9/12、26 (木) パソコン勉強会
- 8/5、19、9/9、30(月) パークゴルフの会
- 8/2、9、16、23(金)
- 9/6、13、20、27(金) 囲碁を楽しむ会



岡本太郎美術館にて

平塚駅からは久々通勤ラッシュの中、新橋へ向かい、新橋からは地下鉄で表参道までの移動でしたが、地下鉄の混雑には驚くばかり。

美術館巡り
さて、最初の目的地は岡本太郎美術館です。岡本太郎は大阪で万国博覧会での「太陽の塔」や「芸術は爆発だ」で有名ですが、その居住兼アトリエが記念館となつています。岡本の等身大の人形もありましたが、以外と小柄で抱いていたイメージと違ってました。



次に、根津美術館へ。ここでは数多くの美術品、特に中国「殷」周の時代の古い石像や仏像など立ち止まって観ているといくら時間があっても見切れない程です。今回の歩く会で



次回は9月19日(木)です